



雪学習 指導案 [社会科]

雪学習とは、「雪」を楽しんだり（親雪）、「雪」を克服したりする活動を通じて、冬の暮らしに関心を持ち、除雪に対する意識が浸透することを目指した学習です。

■ 実施例

実施校 札幌市立星置東小学校 実施学級 3年1組

実施日 2017年2月17日（金）5校時 指導者 周防 友美

科目/単元名 社会「かわってきた人々の暮らし」[8時間扱い]

単元のねらい

- 札幌市の人々の生活について、古くから残る暮らしにかかわる道具、それらを使っていたころの暮らしの様子について調べたり、実際に体験したりして、人々の生活の変化や人々の願いを考えるようにする。
- 道具の工夫や改良によって、人々の暮らしがどのように変わってきたのかということを理解できるようにする。

教材化のポイント

＜昔の道具と今の道具との比較から問いを生む＞

クラスの実態として、一戸建てに住んでいる児童が多く、日常的に雪かきを手伝っている児童が多い。そこで、今回は昔の道具として、雪かきに用いられる「竹製ジョンバ」を取り上げた。

本単元の目標である、昔の人々の生活の様子や工夫について実感を伴って考えていけるようにしたいと思い、「実物に触れる」ことを大切にして教材化を図った。

教師のかかわりのポイント

＜実体験をもとにした道具の比較から、問いを醸成する＞

前時までに、竹製ジョンバを実際に見たり触ったりすることで興味をもたせ、昔の雪かきの様子へ思いを膨らませるようにした。また、現在主流のプラスチック製品と比較をしながら雪かき体験をすることで、昔の雪かきの大変さを感じることができるようにした。

本時の導入場面では、昔と今の雪かき道具の比較や体験の想起、また、クラス全員がプラスチック製品を使っていることを伝えた。「昔も今も雪かきは大変だが、プラスチック製品の方が軽くて使いやすい。」という思いをもっている子どもたちに、小林さんがジョンバを作り続けているという事実を提示した。その事実から、今でも作り続ける小林さんの思いと、使い続けようとする人々の思いに迫る問いを醸成した。

＜2つの視点で意見を分類整理し、「昔のよさ」が見える板書＞

本時では、問いに対する子どもの考えを、「使う人の思い」と「小林さんの思い」という2つの視点で分類しながら板書した。丈夫なジョンバを使いたいという使う人の思い、昔ながらの道具のよさを知ってほしいという小林さんの思い、これら2つの視点で板書することで、どちらも『昔のよさ』を大切にしていることに気付かせた。

前時まで、「昔の道具は改良されている」だった子どもの見方を、「昔の道具のよさを今も生かしている」という見方に変容させ、昔と今の道具の知恵やよさを使い分けていくことで、生活がより豊かになることを実感をもって学ばせたいと考えた。

学習活動計画（8時間扱い 本時 6/8）

●単元の目標

- ・昔の道具に関心をもち、意欲的に調べようとしている。（社会的事象への関心・意欲・態度）
- ・道具を使う体験をもとに、昔の生活の工夫や苦勞について考え、適切に表現している。（社会的な思考・判断・表現）
- ・道具を使う体験や聞き取りをもとに、暮らしの移り変わりの様子について調べている。（観察・資料活用の技能）
- ・昔の生活の様子を道具と結び付けて理解している。（社会的事象についての知識・理解）

●単元の構成

	子どもの主な学習活動	
1時間目	昔から今まで続いている“もの”や“こと”ってなんだろう？	
	道具 <ul style="list-style-type: none"> ・着物 ・習字 ・だんろ ・黒電話 	道具 <ul style="list-style-type: none"> ・七五三 ・お正月 ・節分 ・ひな祭り
	昔からずっとある“道具”や“行事”はたくさんあるんだね。	
2時間目	札幌市の人々の昔のくらしの様子や生活の変化について考えていこう	
	昔の生活は、どんな様子だったのだろう？雪かきに注目してみよう。	
	昔 <ul style="list-style-type: none"> ・全て手作業 ・木の道具 ・毎朝、みんなで道ふみ 	今 <ul style="list-style-type: none"> ・機械で除雪してくれる ・家庭用の道具も色々な種類
	昔と今では、雪かきの方法も大きく変化しているんだね。	
3時間目	昔の生活は、どんな様子だったのだろう？雪かきに注目してみよう。	
	だれが、どのように作っているのかな	 どのような思いで今も作っているのかな
	今の道具との違いも見つけたね。？が！になるように調べていこう。	
4・5時間目	竹製ジョンバを使って、昔の雪かきを体験しよう。	
	思っていたより軽いなだね	雪を掘ることは難しいよ
	サラサラな雪だと楽だよ	とてもしょうぶなんだね
	今も昔も雪かきは大変な作業だったことが分かったね。	
6時間目（本時）	どうして小林さんは竹製ジョンバを作り続けているのだろう。	
	昔からある道具のよさを、これからもずっと伝えたいからなんだね。	
7・8時間目	他の昔の道具の知恵や工夫を調べて、絵年表にまとめよう。	
	洗濯用具	炊事用具
		暖房用具
	昔と今の道具の知恵やよさを使い分けていくことで、生活がより豊かになっているんだね！	

●本時の目標

- ・ほとんどの家庭がプラスチックの雪かき道具を使っているにもかかわらず、竹製ジョンバを作り続けている事実から、昔と今の道具のよさを実体験をもとに、作り手と使い手の思いを考える。
(社会的事象の思考・判断・表現)

●本時の学習活動の想定 (6/8)

学 習 活 動	期待する子どもの姿
<p>昔の雪かきの様子を実感するために、竹製ジョンバを使った雪かきに取り組んでいる。その体験により、今も昔も雪かきは大変な作業であることをとらえている。</p> <p>・昔と今では、雪かきを使う道具は変化しているんだね。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>昔は…</p>  <p>木のダンプは重たそうだね</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>今は…</p>  <p>プラスチックは軽いよ</p> <p>使いやすく変わっている</p> </div> </div> <p>・みんなのお家で使っている雪かき道具はどのようなものかな。</p>	<p>○昔の道具と今の道具を比較することで、時代とともに道具が変化してきたことに気付くようにする。</p>
<p>どうして小林さんは竹製ジョンバを作り続けているのだろう？</p>	
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%;"> <p>小林さんは</p> <ul style="list-style-type: none"> ・買いにきてくれる人のために作りたい。 ・昔の道具のよさを知ってほしい。 ・ジョンバを作る技を伝えたい。 </div> <div style="width: 30%; text-align: center;"> <p>昔のよさを これから</p> </div> <div style="width: 30%;"> <p>使う人は</p> <ul style="list-style-type: none"> ・じょうぶに作られているから使いたいよ。 ・手になじむから使いやすいんじゃないかな。 ・軽い雪のときは、使い分けたい。 </div> </div>	<p>○子どもの意見を2つの視点で分類しながら板書することで、「昔のよさ」を大切にしていると気付くようにする。</p>
<p>昔の道具のよさをこれから先も伝えるために作り続けているんだね。</p>	
<p>・みんなが竹製ジョンバを使うといいんじゃないかな。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; text-align: center;"> <p>重たい雪のときは プラスチックが楽。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; text-align: center;"> <p>サラサラの雪は ジョンバがいいよ。</p> </div> </div>	<p>○自宅で雪かきをした体験や竹製ジョンバを使った体験をもとに、それぞれのよさをとらえるようにする。</p>
<p style="text-align: center;">昔と今の道具の知恵やよさを使い分けていくことで、 生活がさらに便利になるね</p>	



